

仙台青葉学院短期大学 履修規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、仙台青葉学院短期大学学則（以下「学則」という。）第22条第4項、第24条第2項及び第36条第2項の規定により、授業科目の履修方法等に関し必要な事項を定めるものとする。

(授業科目等)

第2条 各授業科目の単位数及び必修・選択の別等は、別表第一のとおりとする。

(単位修得)

第3条 単位を修得するには、各授業科目所定の時間数を履修し、成績評価において合格の判定を受けなければならない。

(履修の登録)

第4条 履修する授業科目は、前期及び後期の所定の期日までに登録を行わなければならない。

- 2 所定の期日までに登録を行わない場合は、当該学期の修学の意味がないものとみなす。
- 3 登録を行わなかった授業科目は、履修することができない。
- 4 変更登録期間後の変更は認めない。

(履修登録の制限)

第5条 次の各号に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

- (1) 在学年次より上級年次に配当されている授業科目
 - (2) 既に単位を修得した授業科目
 - (3) 同一時限の重複する授業科目
- 2 履修登録の上限については、学則第22条第2項及び第3項の規定に基づき、別に定める。

(試験)

第6条 試験は、定期試験及び随時試験とする。

- 2 定期試験は、その授業の開講時期の末に期間を定めて行う。
- 3 随時試験は、規定の授業回数終了後、定期試験の期間以外に行う。

4 第1項の試験は、筆記試験、口述試験、実技試験、学習成果物による試験又は論文試験により行う。

5 次の各号に該当する授業科目は、試験を受験することができない。

(1) 当該授業科目の履修登録をしていない場合

(2) 当該授業科目の一般欠席時間数が総時間数の3分の1を超える場合

(3) 当該授業科目の一般欠席時間数と公認欠席時間数を合計した時間数が、総時間数の2分の1を超える場合

ただし、こども学科の保育士資格及び教育職員免許状（幼稚園教諭二種免許状）取得に関する授業科目については、当該授業科目の一般欠席時間数と公認欠席時間数を合計した時間数が、総時間数の3分の1を超える場合

（成績評価等）

第7条 学生の成績は、前条の試験のほか、授業時間内に行う臨時試験、課題レポート、発表、討論、提出作品、授業への参加態度等（以下「臨時試験等」という。）を勘案して評価する。

2 成績評価方法は、シラバスにあらかじめ示す。

3 成績評価は、下表のとおり、秀（AA）、優（A）、良（B）及び可（C）を合格とし、不可（D）、評価不能（E）を不合格とする。また、それぞれの成績評価に対してグレード・ポイント（以下「GP」という。）を付与する。

判定	成績評価	点数	GP
合格 (単位認定)	秀 (AA)	90点以上	4
	優 (A)	80点以上90点未満	3
	良 (B)	70点以上80点未満	2
	可 (C)	60点以上70点未満	1
不合格 (単位認定不可)	不可 (D)	60点未満	0
	評価不能 (E)	(1) 前条第5項に該当する科目 (2) 受験を放棄した授業科目 (3) 資格取得に係る実習で、各学科が関係法令を踏まえて授業科目ごとに定める時間数を満たさない場合	0

なお、第9条の再試験で合格の場合の成績評価は、可（C）、GPは1ポイントとする。

4 履修登録した各授業科目の単位数に当該授業科目のGPを乗じた値を、履修登録した全授業科目について総計し、その値を履修登録した授業科目の総単位数で除して算出する平

均値をグレード・ポイント・アベレージ（以下「GPA」という。）という。GPAの活用方法等については、別に定める。

5 成績評価及びGPAは、学生及び保証人（保護者等）へ成績通知表をもって通知する。

（追試験）

第8条 所定の試験に欠席した学生に対する試験（以下「追試験」という。）は、原則として行わない。ただし、病気その他やむを得ない事由により、試験を受験することができなかった学生に対しては、その願い出を教務委員会（別に定める場合は、学科分科会）で審議し、教授会に諮って、追試験の受験を認めた場合に限り行う。

2 前項ただし書の規定により、追試験の受験を希望する学生は、所定の期日までに追試験願を提出しなければならない。この場合、次の各号のいずれかの欠席事由により、信憑書類を添付しなければならない。

(1) 傷病の場合

(2) 公認欠席規程第3条第2号、第4号から第6号までに該当する場合

(3) その他

3 追試験の実施日時は、担当教員が定める。

4 追試験は、当該受験許可が与えられた学生に対し、1回のみ実施する。

5 追試験における点数は、原則として試験に準ずる。ただし、看護学科及びこども学科の専門教育分野については、取得した点数の8割とする。

（再試験）

第9条 成績評価が不可（D）となった学生又は前条の事由以外の事由で試験を欠席した学生に対する試験（以下「再試験」という。）は、原則として行わない。ただし、その願い出を担当教員が認め、教務委員会（別に定める場合は、学科分科会）で審議し、教授会に諮って再試験受験を認めた場合に限り行うことがある。

2 当該受験許可が与えられた学生は、所定の期日までに1科目あたり2,000円の受験料とともに再試験願を提出しなければならない。

3 再試験の実施日時は、担当教員が定める。

4 再試験は、当該受験許可が与えられた学生に対し、原則として1回のみ実施する。

5 再試験結果に基づいた成績評価は、取得した点数にかかわらず60点（可（C））を上限とする。

（不正行為）

第10条 試験（追試験を含む。）において不正行為を行った学生に対しては、学則第42条により懲戒するほか、当該学期期間中に成績評価する授業科目の評価をすべて不可（D）とし、再試験は認めない。

- 2 再試験における不正行為も前項に準じる。
- 3 成績評価に係る臨時試験等において不正行為があった場合は、その都度教務委員会で審議する。

(卒業)

第11条 学則第35条の定めのとおり、卒業するためには、修業年限以上在学し、所定の単位数を修得しなければならない。

- 2 前項の卒業の時期は、学年末とする。ただし、卒業延期になった学生が前期に卒業に必要な単位を修得した場合は、学年末を待たず前期末（9月）の卒業を認める。

第2章 看護学科

(授業科目等)

第12条 第2条に規定する授業科目の単位を、次のとおり修得しなければならない。

- (1) 教養教育分野 必修14単位
- (2) 専門教育分野 必修86単位

(履修要件)

第13条 次の授業科目を履修する学生は、当該各号の要件を満たしていなければならない。

- (1) 「基礎看護学実習Ⅱ」
「看護倫理」、「看護学原論」「看護過程論」、「基礎看護技術Ⅰ」、「基礎看護技術Ⅱ」、「基礎看護技術Ⅲ」及び「基礎看護学実習Ⅰ」の単位を修得していること。
- (2) 専門統合科目の「統合演習」及び「統合実習」
すべての領域別看護学実習及び「在宅看護論実習」の単位を修得していること。

(進級)

第14条 在学年次に配当されているすべての必修科目の単位を修得した場合に、在学年次の1年次上の学年に進級することができる。

(留年)

第15条 在学年次に配当されているすべての科目の単位を修得できなかった場合は、留年となる。

- 2 学則第6条第1項ただし書の規定により、学長が特別な事情であると認める場合を除き、同一学年に2年を超えて在学することはできない。

第3章 ビジネスキャリア学科

(授業科目等)

第16条 第2条に規定する授業科目の単位を、次のとおり修得しなければならない。

- | | | |
|------------------|-------------------------------------|--|
| (1) 教養教育分野 | 必修 10 単位を含む 12 単位以上 | |
| (2) 基礎分野 | 言語スキル系
ベーシック・スキル系
ベーシック・ビジネス系 | 2 単位以上
必修 12 単位を含む 14 単位以上
必修 10 単位を含む 12 単位以上 |
| (3) 専門教育分野及び演習分野 | | 必修 9 単位を含む 22 単位以上 |

(ビジネス実務士の資格取得)

第17条 一般財団法人全国大学実務教育協会が認定する「ビジネス実務士」の資格取得には、当該資格に関する必修科目の単位を修得しなければならない。

第4章 リハビリテーション学科

(授業科目等)

第18条 第2条に規定する授業科目の単位を、次のとおり修得しなければならない。

- | | |
|------------|------------|
| (1) 教養教育分野 | 必修 14 単位以上 |
| (2) 専門教育分野 | 必修 85 単位以上 |

(臨床実習の履修要件)

第19条 原則として、各実習区分の臨床実習開始前に行われる必修科目試験をすべて合格していることを履修要件とする。ただし、「臨床実習Ⅰ（臨床体験）」については、この限りでない。

(進級)

第20条 在学年次に配当されているすべての必修科目の単位を修得した場合に、在学年次の1年次上の学年に進級することができる。

(留年)

第21条 在学年次に配当されているすべての必修科目の単位を修得できなかった場合は、留年となる。

- 2 学則第6条第1項ただし書の規定により、学長が特別な事情があると認める場合を除き、同一学年に2年を超えて在学することはできない。

第5章 こども学科

(授業科目等)

第22条 第2条に規定する授業科目の単位を、必修43単位及び選択19単位以上修得し、かつ、次のとおり修得しなければならない。

(1) 教養教育分野	13単位以上
(2) 専門教育分野	
基礎科目	6単位以上
基礎技能科目	2単位以上
教育及び保育の本質	4単位以上
基礎理解科目	4単位以上
保育の対象理解	4単位以上
教育及び保育の内容・方法	16単位以上
ゼミナール	4単位

(実習の履修要件)

第23条 実習科目を履修する学生は、以下の各号の要件を満たすものとする。

- (1) 所定の科目の単位を修得した者。所定の要件については別に定める。ただし、未修得者については、当該科目の成績が一定以上である場合、学科の判断で実習の履修を認めることがある。
- (2) 所定の実習指導科目を受講すること。なお、実習指導を受講する際の内規については別に定める。

(保育士資格の取得)

第24条 保育士資格を取得しようとする学生は、第11条及び第22条の要件を満たすほか、別表第二に定める保育士資格に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

(教育職員免許状の取得)

第25条 教育職員免許状（幼稚園教諭二種免許状）を取得しようとする学生は、第11条及び第22条の要件を満たすほか、別表第三に定める幼稚園教諭免許状取得に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第6章 歯科衛生学科

(授業科目等)

第26条 第2条に規定する授業科目の単位を、次のとおり修得し、かつ選択科目を7単位以上修得しなければならない。

- (1) 教養教育分野 必修10単位
- (2) 専門教育分野 必修82単位

(進級)

第27条 在学年次に配当されているすべての必修科目の単位を修得した場合に、在学年次の1年次上の学年に進級することができる。

(留年)

第28条 在学年次に配当されているすべての必修科目の単位を修得できなかった場合は、留年となる。

- 2 学則第6条第1項ただし書の規定により、学長が特別な事情であると認める場合を除き、同一学年に2年を超えて在学することはできない。

第7章 栄養学科

(授業科目等)

第29条 第2条に規定する授業科目の単位を、次のとおり修得しなければならない。

- (1) 教養教育分野 必修8単位及び選択2単位以上
- (2) 専門教育分野 必修54単位

(実習の履修要件)

第30条 実習科目を履修する学生は、所定の科目の単位を修得していなければならない。
なお、所定の要件については、別に定める。

(栄養士資格の取得)

第31条 栄養士資格を取得するには、第11条及び第29条の要件を満たすほか、別表第四に定める栄養士資格に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第8章 観光ビジネス学科

(授業科目等)

第32条 第2条に規定する授業科目の単位を、必修42単位及び選択20単位以上修得しなければならない。

(観光ビジネス実務士の資格取得)

第33条 一般財団法人全国大学実務教育協会が認定する「観光ビジネス実務士」の資格を取得しようとする学生は、当該資格に関する所定の科目の単位を修得しなければならない。

第9章 改正

(改正)

第34条 この規程の改正は、教務委員会の議を経て、運営協議会の承認を得て学長が決定する。

附 則

- 1 この規程は平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程の変更については、平成23年4月1日から施行する。
- 2 第11条の変更については、平成23年度入学生から適用し、在校生については、なお従前のおりとする。

附 則

- 1 この規程の変更は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第15条の規定は、平成23年度入学者から適用し、それ以前に入学した者については、なお従前のおりとする。
- 3 この規程の変更に伴い、試験規程、追試験および再試験実施細則を廃止する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。ただし、別表第一、第15条及び第16条の規定については、平成25年度入学者から適用し、平成24年度以前の入学者については、なお従前のおりとする。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。ただし、第14条第2項及び第20条第2項の規定については、平成25年度入学者から適用し、平成24年度以前の入学者については、なお従前のおりとする。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年6月25日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。ただし、第14条第2項、第20条第2項及び第28条第2項の規定については、平成25年度入学者から適用し、平成24年度以前の入学者は、なお従前のおりとする。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。ただし、第6条、第15条、第17条の規定については、平成28年度入学者から適用し、平成27年度以前の入学者は、なお従前のおりとする。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。ただし、第15条及び第29条の規定については、平成29年度入学者から適用し、平成28年度以前の入学者は、なお従前のおりとする。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。ただし、第32条の規定については、平成30年度入学者から適用し、平成29年度以前の入学者は、なお従前のおりとする。

附 則

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第18条の規定は、平成30年度入学者から適用し、平成29年度以前の入学者及び同年度以前の入学者の属する年次に転入学又は再入学する者については、なお従前のおりとする。

履修規程別表第一

(看護学科)

科目区分		授業科目の名称	単位数			授業形態			
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法Ⅰ	1			○			
		日本語表現法Ⅱ	1			○			
		英語Ⅰ	1				○		
		英語Ⅱ	1			○			
		歴史と文化	1			○			
	哲学入門	1			○				
	人間と社会	大学生生活論	1			○			
		暮らしの中の法律	1			○			
		現代の社会	1			○			
		心理学	1			○			
	人間と科学	情報処理	1				○		
		自然科学入門	1			○			
		数理リテラシー	1			○			
		スポーツ実技	1					○	
教養教育分野 計			14				—		
専門教育分野	専門支持科目	生命科学と医療倫理	1			○			
		人間関係論	1			○			
		課題探究ゼミナールⅠ	1				○		
		課題探究ゼミナールⅡ	1				○		
		生活科学	1			○			
		家族論	1			○			
		人体構造と機能Ⅰ	1			○			
		人体構造と機能Ⅱ	1			○			
		人体構造と機能Ⅲ	1			○			
		生化学	1			○			
		微生物学	1			○			
		看護薬理学	1			○			
		病理学	1			○			
		病態治療学Ⅰ	1			○			
		病態治療学Ⅱ	1			○			
		病態治療学Ⅲ	1			○			
		病態治療学Ⅳ	1			○			
		栄養学	1			○			
		保健行動学	1			○			
		公衆衛生学	1			○			
		保健医療福祉サービス論	1			○			
	専門支持科目 計			21				—	
	専門展開科目	基礎看護学	看護学原論	2			○		
			看護倫理	1			○		
			臨床看護総論	1			○		
			基礎看護技術Ⅰ	1			○		
			基礎看護技術Ⅱ	2				○	
基礎看護技術Ⅲ			1				○		
基礎看護技術Ⅳ			2				○		
看護過程論			1			○			
基礎看護学実習Ⅰ			1					○	
基礎看護学実習Ⅱ			2					○	
基礎看護学 計			14				—		
領域別看護学			成人看護学概論	2			○		
			成人看護学援助論Ⅰ	2				○	
			成人看護学援助論Ⅱ	2				○	
		成人看護学実習Ⅰ	3					○	
		成人看護学実習Ⅱ	3					○	
		老年看護学概論	1			○			
		老年看護学援助論Ⅰ	1			○			
		老年看護学援助論Ⅱ	2				○		
		老年看護学実習	3					○	
		小児看護学概論	1			○			
		小児看護学援助論Ⅰ	1			○			
		小児看護学援助論Ⅱ	2				○		
		小児看護学実習	2					○	
		母性看護学概論	1			○			
		母性看護学援助論Ⅰ	1			○			
		母性看護学援助論Ⅱ	2				○		
		母性看護学実習	2					○	
		精神看護学概論	1			○			
		精神看護学援助論Ⅰ	1			○			
		精神看護学援助論Ⅱ	2				○		
		精神看護学実習	2					○	
		領域別看護学 計			37				—
		専門展開科目 計			51				—
専門統合科目		看護管理論	1			○			
		在宅看護概論	1			○			
		在宅看護援助論Ⅰ	1			○			
	在宅看護援助論Ⅱ	2				○			
	在宅看護論実習	2					○		
	災害看護	1				○			
	統合演習	2				○			
	統合実習	3					○		
	看護研究	1				○			
専門統合科目 計			14				—		
専門教育分野 計			86				—		
総計			100				—		

履修規程別表第一

(ビジネスキャリア学科)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態		
		必修	選択	自由	講義	演習	実習
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法	2			○	
		英語Ⅰ	1				○
		英語Ⅱ	1				○
		歴史と文化	1			○	
		国際文化論		2		○	
	人間と社会	英米の文化		2		○	
		大学生生活論	1			○	
		暮らしの中の法律	1			○	
	人間と科学	現代の社会	1			○	
		情報処理	2				○
スポーツ実技			1			○	
	生命科学と倫理	1			○		
	教養教育分野 計	10	6			—	
基礎分野	言語スキル系	ビジネス英会話		2			○
		ビジネス英語		2		○	
		中国語		2		○	
		フランス語		2		○	
		言語スキル系 計		8			—
	ベーシック・スキル系	コミュニケーション論		2		○	
		ホスピタリティ論		2		○	
		プレゼンテーション論	2			○	
		情報処理応用演習	2				○
		ビジネス基礎演習	2				○
		計算実務	2			○	
		心理学	2			○	
		パーソナリティと個性		2		○	
	ベーシック・ビジネス系	現代社会とこころの健康		2		○	
		ビジネスマナー	2			○	
		ベーシック・スキル系 計	12	8			—
		経済学	2			○	
		会計学	2			○	
		経営学	2			○	
	ベーシック・ビジネス系	現代企業論	2			○	
地域文化と経済			2		○		
ビジネス実務総論		2			○		
ビジネス法務入門		2			○		
税金入門		2			○		
ベーシック・ビジネス系 計		10	6			—	
専門教育分野		展開科目	ビジネス文書実務		2		○
	秘書実務			2			○
	総務・経理のしごと		2			○	
	金融のしくみ		2			○	
	ビジネス心理		2			○	
	基礎簿記		2			○	
	上級簿記		2			○	
	簿記演習Ⅰ		2				○
	簿記演習Ⅱ		2				○
	原価計算		2			○	
	医療保障論		2			○	
	医療事務入門		2			○	
	医療事務演習		2				○
	レセコン演習		2				○
	診療報酬請求論		2			○	
	社会保障論		2			○	
	マーケティング		2			○	
広告論	2			○			
流通論	2			○			
販売管理	2			○			
	展開科目 計		40			—	
演習分野	演習科目	インターンシップ		1			○
		基礎キャリア形成	1				○
		数理基礎Ⅰ	1				○
		数理基礎Ⅱ	1				○
		実践キャリア形成Ⅰ	1				○
		実践キャリア形成Ⅱ	1				○
		実践キャリア形成Ⅲ		1			○
		基礎ゼミ	1				○
		総合演習Ⅰ	1				○
		総合演習Ⅱ	1				○
		総合演習Ⅲ	1				○
	演習分野 計	9	2			—	
	総計	41	70			—	

履修規程別表第一

(リハビリテーション学科 理学療法専攻)

科目区分	授業科目の名称		単位数			授業形態		
			必修	選択	自由	講義	演習	実習
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法Ⅰ	1			○		
		日本語表現法Ⅱ	1			○		
		英語Ⅰ	1			○		
		英語Ⅱ	1			○		
	人間と社会	歴史と文化	1			○		
		大学生生活論	1			○		
		暮らしの中の法律	1			○		
		現代の社会	1			○		
	人間と科学	心理学概論	1			○		
		情報処理	1			○		
		生物学	1			○		
		物理学	1			○		
		健康スポーツ科学	1			○		
		統計学	1			○		
教養教育分野 計			14				—	
専門教育分野	専門支持科目	人体の構造・機能と発達	解剖学Ⅰ	2			○	
			解剖学Ⅱ	1			○	
			生理学Ⅰ	2			○	
			生理学Ⅱ	2			○	
			基礎運動学Ⅰ	1			○	
			基礎運動学Ⅱ	2			○	
			運動学演習	1				○
			人間発達学	1			○	
		疾病の成り立ちと回復	病理学	1			○	
			医学概論	1			○	
			内科学Ⅰ	2			○	
	内科学Ⅱ		2			○		
	小児科学		1			○		
	整形外科		2			○		
	精神医学		1			○		
	福祉・医療・リハビリテーション	老年学	1			○		
		臨床心理学	1			○		
		公衆衛生学	1			○		
		社会福祉概論	1			○		
		医療関連法規	1			○		
		リハビリテーション概論	2			○		
	専門支持科目 計			29				—
専門展開科目	学基礎療法	理学療法概論	2			○		
		運動療法基礎理論	2			○		
		理学療法研究法	2			○		
	基礎理学療法学 計			6				—
	理学療法評価学	理学療法基礎評価学Ⅰ	2			○		
		理学療法基礎評価学Ⅱ	2			○		
		理学療法評価学演習	1				○	
		臨床能力演習	1				○	
	理学療法評価学 計			6				—
	系統別理学療法学	筋・骨格系理学療法学	3			○		
		筋・骨格系理学療法学演習	2				○	
		中枢神経系理学療法学	3			○		
		中枢神経系理学療法学演習	2				○	
		内部障害系理学療法学	3			○		
		内部障害系理学療法学演習	1				○	
		神経筋疾患系理学療法学	1			○		
		小児理学療法学	1			○		
		物理療法学	2			○		
		義肢装具学	2			○		
日常生活活動学		1			○			
	日常生活活動学演習	1				○		
系統別理学療法学 計			22				—	
臨床実習	臨床実習Ⅰ（臨床体験）	1				○		
	臨床実習Ⅱ（臨床評価）	5				○		
	臨床実習Ⅲ（臨床総合前期）	6				○		
	臨床実習Ⅳ（臨床総合後期）	6				○		
臨床実習 計			18				—	
学地域療法	生活環境論	1			○			
	地域理学療法学	2			○			
	保健医療福祉連携論	1			○			
地域理学療法学 計			4				—	
専門展開科目 計			56				—	
特別科目	専門支持科目特別演習			2		○		
	専門展開科目特別演習			2		○		
特別科目 計					4		—	
専門教育分野 計			85		4		—	
総計			99		4		—	

履修規程別表第一

(リハビリテーション学科 作業療法学専攻)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			
		必修	選択	自由	講義	演習	実習	
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法Ⅰ	1			○		
		日本語表現法Ⅱ	1			○		
		英語Ⅰ	1			○		
		英語Ⅱ	1			○		
	人間と社会	歴史と文化	1			○		
		大学生生活論	1			○		
		暮らしの中の法律	1			○		
		現代の社会	1			○		
	人間と科学	心理学概論	1			○		
		情報処理	1			○		
		生物学	1			○		
		物理学	1			○		
		健康スポーツ科学	1			○		
		統計学	1			○		
教養教育分野 計		14				—		
専門支持科目	人体の構造・機能と発達	解剖学Ⅰ	2			○		
		解剖学Ⅱ	1			○		
		生理学Ⅰ	2			○		
		生理学Ⅱ	2			○		
		基礎運動学Ⅰ	1			○		
		基礎運動学Ⅱ	2			○		
		運動学演習	1				○	
		人間発達学	1			○		
		疾病の成り立ちと回復	病理学	1			○	
			医学概論	1			○	
	内科学Ⅰ		2			○		
	内科学Ⅱ		2			○		
	小児科学		1			○		
	整形外科		2			○		
	精神医学		2			○		
	老年学		1			○		
	臨床心理学	1			○			
	福祉・保健医療福祉	公衆衛生学	1			○		
		社会福祉概論	1			○		
		医療関連法規	1			○		
		リハビリテーション概論	2			○		
専門支持科目 計		30				—		
専門教育分野	基礎作業療法学	作業療法学概論Ⅰ	2			○		
		作業療法学概論Ⅱ	1			○		
		基礎作業学Ⅰ	2				○	
		基礎作業学Ⅱ	1			○		
		作業療法研究法	1			○		
	基礎作業療法学 計		7				—	
	作業療法評価学	作業療法評価学概論	1			○		
		基礎作業療法評価学Ⅰ	2			○		
		基礎作業療法評価学Ⅱ	1			○		
		領域別作業療法評価学	2			○		
	作業療法評価学 計		6				—	
	作業治療学	身体障害作業治療学概論	2			○		
		身体障害作業治療学Ⅰ (中枢神経系)	1			○		
		身体障害作業治療学Ⅱ (内科・外科系)	2			○		
		精神障害作業治療学概論	1			○		
		精神障害作業治療学各論	2			○		
		発達障害作業治療学概論	1			○		
		発達障害作業治療学各論	1			○		
		老年期作業治療学概論	1			○		
		老年期作業治療学各論	1			○		
		高次神経障害作業治療学	1			○		
日常生活活動学概論		1			○			
日常生活活動学各論		2			○			
義肢装具学		1			○			
作業療法総合演習Ⅰ		2				○		
作業療法総合演習Ⅱ	1				○			
作業治療学 計		20				—		
臨床実習	臨床実習Ⅰ (臨床体験)	1				○		
	臨床実習Ⅱ (臨床評価)	5				○		
	臨床実習Ⅲ (臨床総合前期)	6				○		
	臨床実習Ⅳ (臨床総合後期)	6				○		
臨床実習 計		18				—		
地域療法	地域リハビリテーション論	2			○			
	地域作業療法学	1			○			
	保健医療福祉連携論	1			○			
地域作業療法 計		4				—		
専門展開科目 計		55				—		
特別科目	専門支持科目特別演習			2		○		
	専門展開科目特別演習			2		○		
	特別科目 計			4		—		
専門教育分野 計		85		4		—		
総計		99		4		—		

履修規程別表第一

(こども学科)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態		
		必修	選択	自由	講義	演習	実習
教養教育分野	人間と文化	英語Ⅰ	1			○	
		英語Ⅱ	1			○	
		日本語表現法	2			○	
		歴史と文化	1			○	
	人間と社会	心理学		1		○	
		日本国憲法	2			○	
		現代の社会	1			○	
	人間と科学	大学生生活論	1			○	
		体育基礎	1			○	
		体育実技	1				○
		情報処理	2				○
		自然環境と生命		1		○	
		教養教育分野 計	13	2			—
専門教育分野	基礎科目	国語	2			○	
		音楽		2		○	
		図画工作		2		○	
		小児体育		2		○	
		基礎科目 計	2	6			—
	基礎技能科目	音楽表現Ⅰ		1			○
		音楽表現Ⅱ		1			○
		音楽表現Ⅲ		1			○
		造形表現		1			○
		言語表現		1			○
		身体表現		1			○
			基礎技能科目 計		6		
	教育及び保育の本質	教職論	2			○	
		保育原理	2			○	
		社会福祉		2		○	
		社会的養護		2		○	
		児童家庭福祉		2		○	
		相談援助		1			○
		教育及び保育の本質 計	4	7			—
	基礎理解科目	教育原理	2			○	
		教育制度論		2		○	
		発達心理学	2			○	
		教育心理学		1			○
		基礎理解科目 計	4	3			—
	保育の対象理解	子どもの保健Ⅰ		4		○	
		子どもの保健Ⅱ		1			○
		子どもの食と栄養		2			○
家庭支援論			2		○		
	保育の対象理解 計		9			—	
教育及び保育の内容・方法	カリキュラム論	2			○		
	子ども理解の理論と方法	2			○		
	保育内容総論	1				○	
	保育内容(健康)	1				○	
	保育内容(人間関係)	1				○	
	保育内容(環境)	1				○	
	保育内容(言葉)	1				○	
	保育内容(表現)	1				○	
	障害児保育		2			○	
	乳児保育		2			○	
	教育相談	2			○		
	教育方法論	2			○		
	社会的養護内容		1			○	
	保育指導法	2				○	
	保育相談支援		1			○	
	教育及び保育の内容・方法 計	16	6			—	
演習科目	保育・教職実践演習(幼稚園)		2			○	
	演習科目 計		2			—	
実習	保育実習Ⅰ(保育所)		2			○	
	保育実習Ⅰ(施設)		2			○	
	保育実習指導Ⅰ		2		○		
	保育実習Ⅱ		2			○	
	保育実習指導Ⅱ		1		○		
	保育実習Ⅲ		2			○	
	保育実習指導Ⅲ		1		○		
	教育実習Ⅰ		1			○	
	教育実習指導Ⅰ		1		○		
	教育実習Ⅱ		3			○	
	教育実習指導Ⅱ		1		○		
	実習 計		18			—	
ゼミナール	基礎演習Ⅰ	2			○		
	基礎演習Ⅱ	2			○		
	ゼミナール 計	4				—	
	専門教育分野 計	30	57			—	
	総計	43	59			—	

履修規程別表第一

(歯科衛生学科)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態		
		必修	選択	自由	講義	演習	実習
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法	2			○	
		英語Ⅰ	1				○
		英語Ⅱ	1				○
		歴史と文化	1			○	
	人間と社会	手話		1			○
		大学生生活論	1			○	
		暮らしの中の法律	1			○	
		現代の社会	1			○	
		コミュニケーション演習	1				○
	人間と科学	心理学		1		○	
		情報処理	1				○
		化学		1		○	
		スポーツレクリエーション		1			○
	教養教育分野 計	10	4			—	
専門教育分野	専門支持科目	解剖学	2			○	
		生理学	1			○	
		組織発生学	1			○	
		口腔解剖学	2			○	
		口腔生理学	2			○	
		歯牙解剖学	1			○	
		病理学	1			○	
		微生物学	1			○	
		薬理学	1			○	
		栄養学	1			○	
		生化学	1			○	
		臨床医学	1			○	
		衛生学・公衆衛生学	1			○	
		口腔衛生学	2			○	
		地域福祉保健	2			○	
		衛生行政・社会保障	1			○	
	社会福祉論	1			○		
	人間関係論		1		○		
		専門支持科目 計	22	1			—
	専門展開科目	歯科衛生士概論	2			○	
		歯内療法学	1			○	
		保存修復学	1			○	
		歯周療法学	2			○	
		歯科補綴学	1			○	
		口腔外科学	1			○	
		歯科矯正学	1			○	
		小児歯科学	1			○	
		高齢者口腔保健学	1			○	
		障害者口腔保健学	1			○	
		歯科放射線学	1			○	
		歯科予防処置演習Ⅰ(基礎知識・基本技術)	2				○
		歯科予防処置演習Ⅱ(臨床前期)	1				○
		歯科予防処置演習Ⅲ(臨床後期)	2				○
		歯科予防処置演習Ⅳ(臨床総合)	1				○
		歯科予防処置演習Ⅴ(臨床評価)	2				○
		保健指導論	2			○	
		保健指導演習Ⅰ(臨床基礎)	2				○
		保健指導演習Ⅱ(臨床応用)	1				○
		保健指導演習Ⅲ(臨床総合)	1				○
		口腔リハビリテーション論	1			○	
		歯科診療補助法	1			○	
		歯科診療補助演習Ⅰ(基礎知識・基本技術)	2				○
歯科診療補助演習Ⅱ(臨床技術)		2				○	
歯科診療補助演習Ⅲ(臨床総合)		1				○	
感染予防法		1			○		
臨床検査法		1			○		
救急法・救急蘇生法		1			○		
介護技術の基礎		1			○		
歯科衛生研究法Ⅰ(臨床基礎)			1		○		
歯科衛生研究法Ⅱ(臨床応用)			1		○		
歯科医療請求事務			1			○	
口腔衛生管理		1				○	
審美歯科演習			1			○	
口腔リハビリテーション演習	1				○		
臨地実習Ⅰ(臨床基礎)	4					○	
臨地実習Ⅱ(臨床応用)	8					○	
臨地実習Ⅲ(臨床総合)	8					○	
	専門展開科目 計	60	4			—	
	総計	92	9			—	

履修規程別表第一

(栄養学科)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態		
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法	2			○	
		英語	1				○
		歴史と文化	1			○	
	人間と社会	大学生生活論	1			○	
		現代の社会	1			○	
		暮らしの中の法律	1			○	
		ビジネスマナー		1		○	
	人間と科学	人間関係論		1		○	
		情報処理	1				○
		生活環境と化学		2		○	
教養教育分野 計		8	4			—	
専門教育分野	専門支持科目	食生活論	1			○	
		社会福祉概論	1			○	
		公衆衛生学	2			○	
		生理学	1			○	
		解剖学	2			○	
		微生物学	1			○	
		生化学	2			○	
		生化学実験	1				○
		医学概論	1			○	
	専門支持科目 計		12				—
	専門基礎科目	食品学	2			○	
		食品学実験Ⅰ(基礎)	1				○
		栄養学	2			○	
		栄養学実験	1				○
		健康栄養管理概論	1			○	
		ライフステージ栄養学	2			○	
		ライフステージ栄養管理実習	1				○
		栄養指導論Ⅰ(基礎)	2			○	
		調理学	2			○	
		調理学実習Ⅰ(基礎)	1				○
		給食計画実務論	2			○	
		給食管理実習Ⅰ(基礎)	1				○
	専門基礎科目 計		18				—
	専門展開科目	食品衛生学	2			○	
		食品衛生学実験	1				○
		食品加工学	1			○	
		食品学実験Ⅱ(応用)	1				○
		臨床栄養学	2			○	
		臨床栄養学実習	1				○
		公衆栄養学概論	2			○	
		栄養指導論Ⅱ(応用)	1			○	
		栄養指導実習	1				○
		調理学実習Ⅱ(応用)	1				○
給食管理実習Ⅱ(応用)		1				○	
食品とアレルギー		1			○		
子どもと食育		1			○		
摂食・嚥下機能と口腔ケア		1			○		
健康づくりと栄養	1			○			
専門展開科目 計		18				—	
実践科目	校外実習	1				○	
	調理学実習Ⅲ(実践)	1				○	
	栄養基礎演習	2			○		
	栄養総合演習	2			○		
実践科目 計		6				—	
総計		62	4			—	

履修規程別表第一

(観光ビジネス学科)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態		
		必修	選択	自由	講義	演習	実習
教養教育分野	人間と文化	日本語表現法	2			○	
		英語Ⅰ	1				○
		英語Ⅱ	1				○
		東北学	2			○	
	人間と社会	歴史と文化	1			○	
		大学生活論	1			○	
		暮らしの中の法律	1			○	
		現代の社会	1			○	
	人間と科学	コミュニケーション論	1			○	
		情報処理	2				○
		教理リテラシー	1			○	
	教養教育分野 計		14				—
専門教育分野	基礎科目	経営学入門	2			○	
		マーケティング	2			○	
		観光概論	2			○	
		観光ビジネス論	2			○	
	基礎科目 計		8				—
	基幹科目	観光ビジネス実務総論	2			○	
		情報機器演習	2				○
		ビジネスマナー	2			○	
		ビジネス英会話Ⅰ	2				○
	基幹科目 計		8				—
	展開科目	旅行ビジネス実務		2		○	
		エアラインビジネス実務		2		○	
		エアラインサービス		1		○	
		鉄道ビジネス実務		2		○	
		宿泊ビジネス実務		2		○	
		ホテル・ブライダルサービス		2			○
		ホテル経営		2		○	
		ブライダルビジネス実務		2		○	
		秘書実務		2			○
		国際観光論	2			○	
		観光史と観光文化	2			○	
		旅と文学		2		○	
		旅行業法		2		○	
		旅行業約款		2		○	
		国内運賃・旅費計算		2		○	
		国内観光地理Ⅰ	2			○	
		国内観光地理Ⅱ		2		○	
		海外観光地理		2		○	
		旅程管理		2		○	
		韓国語会話		1			○
		中国語会話		1			○
		フランス語会話		1			○
		観光ビジネス英会話Ⅰ		2			○
		観光ビジネス英会話Ⅱ		2			○
		多読と多聴		2		○	
		英会話基礎Ⅰ		1			○
		英会話基礎Ⅱ		1			○
		TOEIC演習		2			○
		観光英語		2		○	
		ビジネス英会話Ⅱ		2			○
観光英語ガイド基礎Ⅰ			2			○	
観光英語ガイド基礎Ⅱ			2			○	
時事英語		2		○			
Presentation in English		2			○		
観光インターンシップ		1				○	
海外研修		1				○	
展開科目 計		6	58			—	
専門教育分野 計		22	58			—	
演習分野	演習科目	基礎キャリア形成ゼミ	1			○	
		実践キャリア形成ゼミⅠ	1			○	
		地域づくり演習		1			○
		実践キャリア形成ゼミⅡ		1			○
		基礎ゼミ	1				○
		総合演習Ⅰ	1				○
総合演習Ⅱ	2				○		
演習分野 計		6	2			—	
総計		42	60			—	

履修規程別表第二

厚生労働省告示による科目				こども学科 開設科目			保育士資格 取得時の 履修方法
系列	教科目	授業 形態	単位数	教科目	授業 形態	単位数	
教養科目	外国語	演習	2 以上	英語Ⅰ	演習	1	全て履修する
	体育	講義	1	英語Ⅱ	演習	1	
	体育	実技	1	体育基礎	講義	1	
	その他		6 以上	体育実技	実技	1	
				日本語表現法	講義	2	
			日本国憲法	講義	2		
			情報処理	演習	2		
	教養科目	計	10 以上	教養科目	計	10	
保育の本質・目的 に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2	全て履修する
	教育原理	講義	2	教育原理	講義	2	
	児童家庭福祉	講義	2	児童家庭福祉	講義	2	
	社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2	
	相談援助	演習	1	相談援助	演習	1	
	社会的養護	講義	2	社会的養護	講義	2	
	保育者論	講義	2	教職論	講義	2	
	計	13		計	13		
保育の対象の理 解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	発達心理学	講義	2	全て履修する
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	教育心理学	演習	1	
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	子どもの保健Ⅰ	講義	4	
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	子どもの保健Ⅱ	演習	1	
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2	
	家庭支援論	講義	2	家庭支援論	講義	2	
	計	12		計	12		
保育の内容・方法 に関する科目	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	1	全て履修する
	保育内容演習	演習	5	保育内容（健康）	演習	1	
				保育内容（人間関係）	演習	1	
				保育内容（環境）	演習	1	
				保育内容（言葉）	演習	1	
				保育内容（表現）	演習	1	
	乳児保育	演習	2	乳児保育	演習	2	
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2	
	社会的養護内容	演習	1	社会的養護内容	演習	1	
	保育課程論	講義	2	カリキュラム論	講義	2	
保育相談支援	演習	1	保育相談支援	演習	1		
	計	14		計	14		
保育の表現技術	保育の表現技術	演習	4	音楽表現Ⅰ	演習	1	全て履修する
				造形表現	演習	1	
				身体表現	演習	1	
				言語表現	演習	1	
		計	4		計	4	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	2	全て履修する
	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ（施設）	実習	2	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	2	
	計	6		計	6		
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	2	履修する
	必修科目	計	51	必修科目	計	51	
選択必修科目	保育に関する科目 （上記の系列に より科目設定）		15 以上	音楽	講義	2	保育実習Ⅱと 保育実習指導Ⅱ 又は保育実習Ⅲ を含む9単位以上 選択して履修する
		心理学		講義	1		
		小児体育		講義	2		
		国語		講義	2		
		子ども理解の理論と方法		講義	2		
		教育方法論		講義	2		
		教育相談		講義	2		
		保育指導法		演習	2		
	図画工作	講義	2				
	保育実習Ⅱ 又は保育実習Ⅲ	実習	2	保育実習Ⅱ	実習	2	
保育実習指導Ⅱ 又は保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習Ⅲ	実習	2		
			保育実習指導Ⅱ	演習	1		
			保育実習指導Ⅲ	演習	1		
	選択必修科目	計	18 以上	選択必修科目	計	23	9単位以上 履修する
	※18 単位以上開設						
	保育士79単位	合計	79 以上	保育士	合計	84	

履修規程別表第三

法令上の規定			こども学科開設	単位数	幼稚園教諭二種免許状 取得時の履修方法									
法令による規定科目	右項の各科目に含めることが 必要な事項	単位数	教科目		必修	選択	備考							
教育職員免許法施行規則第66条の6 で特に必要なものとして定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2	2									
	体育	2	体育基礎	1	1									
			体育実技	1	1									
	外国語コミュニケーション	2	英語 I	1	1									
			英語 II	1	1									
情報機器の操作	2	情報処理	2	2										
計	計	8	計	8	8	-								
教育職員免許法施行規則第2条による教科に関する科目	小学校の教科 に関する科目	国語、算数、生活、音楽、図画工作及び体育の教科に関する科目 (これら科目に含まれる内容を合わせた内容に係る科目その他 これら科目に準ずる内容の科目を含む。)のうち1以上の科目	音楽	2	2									
			図画工作	2		2	※図画工作、小 児体育から1科 目2単位以上選 択して履修す る。							
			小児体育	2		2								
			国語	2	2									
計	計	4	計	8	4	4								
教育職員免許法施行規則第6条による教職に関する科目	第2欄	教職の意義等 に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務及び身分 保障等を含む。) 進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論	2	2							
								第3欄	教育の基礎理論 に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び 思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営 的事項	4	教育原理	2	2
												発達心理学	2	2
	教育心理学	1	1											
	教育制度論	2	2											
	第4欄	教育課程及び 指導法に関する 科目	教育課程の意義及び編成の方法 保育内容の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教 材の活用を含む。)	12	カリキュラム論	2	2							
					保育内容総論	1	1							
					保育内容(健康)	1	1							
					保育内容(人間関係)	1	1							
					保育内容(環境)	1	1							
					保育内容(言葉)	1	1							
					保育内容(表現)	1	1							
保育指導法	2	2												
第5欄	教育実習	幼児理解の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基 礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2	子ども理解の理論と方法	2	2								
				教育相談	2	2								
第6欄	教職実践演習		2	教育実習 I	1	1								
				教育実習 II	3	3								
				教育実習指導 I	1	1								
				教育実習指導 II	1	1								
計	計	27	計	33	33	-								

履修規程別表第四

栄養士法施行規則			栄養学科開設		
教育内容	単位数		授業科目名	単位数	
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習
社会生活と健康	4		公衆衛生学	2	
			社会福祉概論	1	
			食生活論	1	
			小計	4	0
人体の構造と機能	8	4	解剖学	2	
			生理学	1	
			生化学	2	
			生化学実験		1
			微生物学	1	
			医学概論	1	
			摂食・嚥下機能と口腔ケア	1	
			小計	8	1
			食品と衛生	6	
食品学実験Ⅰ（基礎）		1			
食品学実験Ⅱ（応用）		1			
食品衛生学	2				
食品衛生学実験		1			
食品加工学	1				
食品とアレルギー	1				
小計	6	3			
栄養と健康	8		栄養学	2	
			栄養学実験		1
			ライフステージ栄養学	2	
			ライフステージ栄養管理実習		1
			臨床栄養学	2	
			臨床栄養学実習		1
			健康栄養管理概論	1	
			健康づくりと栄養	1	
小計	8	3			
栄養の指導	6	10	栄養指導論Ⅰ（基礎）	2	
			栄養指導論Ⅱ（応用）	1	
			栄養指導実習		1
			公衆栄養学概論	2	
			子どもと食育	1	
			小計	6	1
給食の運営	4		調理学	2	
			調理学実習Ⅰ（基礎）		1
			調理学実習Ⅱ（応用）		1
			調理学実習Ⅲ（実践）		1
			給食計画実務論	2	
			給食管理実習Ⅰ（基礎）		1
			給食管理実習Ⅱ（応用）		1
			校外給食実務実習		1
小計	4	6			
合計	36	14	合計	36	14